

令和2年度

長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修
(特別支援学校) 実施細目

— 目 次 —

1	目的	1
2	研修の対象	1
3	研修の実施時期	1
	(1) 実施期間	
	(2) 実施時期	
4	未受講者の取扱い	1
5	研修の延期、変更等	1
6	研修の概要	1
	(1) 校外研修	
	(2) 校内研修	
7	評価	2
	(1) 事前評価	
	(2) 事後評価	
	(3) 提出	
8	研修実施計画書・報告書	3
	(1) 研修実施計画書	
	(2) 研修実施報告書	
9	配慮事項	3
	(1) 能力・適性等の評価	
	(2) その他	
10	各種研修の内容	3
	(1) 教育センター研修（全体研修）	
	(2) 教育センター研修（校種別研修）	
	(3) 教育センター研修（選択研修）	
	(4) 異校種体験研修	
	(5) 社会体験研修	
	(6) 授業研修	
	(7) メンター研修	
11	受講変更等	7
12	欠席・遅刻	7
13	その他	7
別紙1	関係文書提出期限一覧	8
別紙2	研修実施計画書・報告書 記入例	9
別紙3	選択研修講座一覧	10
別紙4	令和2年度 経年研修受講調査（中堅研） 記入例	12
令和2年度長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修（特別支援学校）様式集		巻末

1 目的

長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修（特別支援学校）（以下、「中堅教諭等研修」という。）は、県立特別支援学校に勤務する本務経験 11 年目に該当する教諭等に対して、個々の能力・適性等に応じた研修を実施し、ミドルリーダーに求められる資質の向上を図ることを目的とする。

2 研修の対象

中堅教諭等資質向上研修の対象は、本務経験 11 年目の教諭等（以下、「中堅教諭等」という。）とする。

3 研修の実施時期

（1）実施期間

県教育センターで実施する全体研修をもって開始し、原則として翌年 1 月末までに全ての研修を終了する。

（2）実施時期

原則として勤務日とする。

4 未受講者の取扱い

何らかの理由で、中堅教諭等資質向上研修を受講していない中堅教諭等は、今年度受講する。

5 研修の延期、変更等

翌年度以降に延期する者については、**経年研修受講調査（中堅研）（様式 1）**を令和 2 年 4 月 7 日（火）までに県教育センターに提出する。なお、病気休暇、育児休暇、短時間勤務等で、受講延期が複数年にわたる場合は、年度ごとに提出する。

6 研修の概要

（1）校外研修

研修の区分		日 数	研修内容
教育センター研修	全体研修 (p. 3)	1 日	中堅教諭等に対して幅広い見識を養う研修を行い、教員としての資質向上を図るとともに、研修全般のガイダンスを行う。
	校種別研修 (p. 3)	2 日	ミドルリーダーとして求められる資質や能力を育成するための研修を行う。
	選択研修 (p. 4)	1 講座 (1～2 日)	研修実施計画書により、中堅教諭等の自己の課題に応じて、選択研修を行う。
異校種体験研修 (p. 6)		2 日	異校種体験を通して、教育全般に対する視野を広めるとともに地域のセンター的機能に関する理解を深める研修を行う。
社会体験研修 (p. 6)		3 日	※「社会体験研修実施要領」を参照すること。

(2) 校内研修

授業研修 (p. 6)	1 回	各教科等に関する専門的な知識を身に付け、実践的指導力を向上させるために、研究授業及び授業研究会を年間 1 回実施する。 ※各自の課題に応じた授業研究を実施すること。
メンター研修 (p. 6)	通年	※「メンター研修実施要領」を参照すること。

7 評 価

(1) 事前評価

- ① 中堅教諭等は、「長崎県 教員等としての資質の向上に関する指標（第 2 ステージ）」（以下、「指標」という。）を参考に、事前に中堅教諭等資質向上研修（特別支援学校）自己評価票（様式 2）（以下「自己評価票」）を作成する。所属校の校長は自己評価票をもとに指標を参考にして、次の 4 段階で評価票（様式 3）の 1 を作成する。

段階	評 価 の 目 安
4	中堅教諭等として、十分満足できる。
3	中堅教諭等として、おおむね満足できる。
2	中堅教諭等として、あまり満足できない。
1	中堅教諭等として、満足できない。

② 特記事項

評価の根拠となる事由や、参考となる事実があれば記入する。

③ 作成上の留意点

次年度の対象者が異動となった場合、対象者の事前評価が適切に行えるよう、異動先の校長と十分な連携を図る。

(2) 事後評価

中堅教諭等は自己評価票（様式 2）を作成する。所属校の校長は、全ての研修終了後、様式 2 の自己評価をもとに各中堅教諭等の評価票（様式 3）の 2 を作成し、中堅教諭等の今後の研修や指導等に生かす。評価段階は、（1）に準じる。

(3) 提 出

作成した評価票（様式 3）は、令和 3 年 2 月 5 日（金）までに、県教育センターに電子メールにより提出する。暗号化等の指示については、別途連絡する。

8 研修実施計画書・報告書

(1) 研修実施計画書

① 作成

校長は、関係研修機関等の実施計画の基づき、各中堅教諭等の**研修実施計画書（様式4）**を作成し、計画書に基づき年間の研修を実施する。

② 改善

校長は、実施の進展に応じて研修実施計画等について、適時、必要な改善を行うことができる。

(2) 研修実施報告書

① 作成

校長は、全ての研修終了後、各中堅教諭等の**研修実施報告書（様式4）**を作成する。

② 提出

作成した**研修実施報告書（様式4）**を、令和3年2月5日（金）までに、県教育センターに電子メールにより提出する。（送信先等：別紙1参照）

9 配慮事項等

(1) 能力・適性等の評価

① 校長は、評価項目に沿って中堅教諭等の事前評価票を作成する際、副校長・教頭・各主任等を活用する。

② 校長は、事前評価票及び研修計画を作成する際、中堅教諭等の自己評価や意見・希望等を聴取する。

③ 校長は、事前評価を必要に応じて中堅教諭等に示すなどして、中堅教諭等の研修に取り組む意欲を高める。

(2) その他

① 研修内容は、各中堅教諭等が能力や適性に応じて、自主的に研修を計画し、取組めるよう工夫する。

② この細目に定めるものの他、必要な事項は別途定める。

10 各種研修の内容

(1) 教育センター研修（全体研修）＜1日＞

職種	講座番号	研修講座名	期日
教諭等 栄養教諭 栄養士 実習助手 寄宿舎指導員	セ8	公立学校中堅教諭等資質向上研修 (全体研修)	4/24(金)

(2) 教育センター研修（校種別研修）＜2日＞

職種	講座番号	研修講座名	期日
教諭等	セ89	県立特別支援学校中堅教諭等資質向上研修 (校種別研修)	11/12(木) 11/13(金)

(3) 教育センター研修（選択研修）＜1 講座＞

① 目的

中堅教諭等が、自己の課題に応じて研修講座を選択し受講することを通して、学習指導や生徒指導等の専門性を高め、資質の向上を図る。

② 内容

選択研修は、教育センターで行われる研修講座を受講することが望ましいが、教育センター以外で行われる研修を選択研修として代替することができる。

ア 教育センターで行われる研修講座

別紙 3-1、3-2 を参考にする。

イ 教育センター以外で行われる研修

- ・文部科学省あるいは県教育委員会の研究指定に関わる発表会（原則として県内での開催に限る）の参加と校内における報告
- ・長崎県高等学校・特別支援学校教育研究会の「各教科等別研究部」や「領域別研究部」が主催する各種教育研究大会への参加と校内における報告
- ・免許状更新講習に関わる研修
- ・「長崎県特別支援教育研究会」「長崎県肢体不自由研究会」等の研究大会での実践発表

③ 教育センターで行われる研修の受講について

ア **経年研修受講調査（中堅研）（様式 1）** に必要事項を記入し、該当者の有無に関わらず令和 2 年 4 月 7 日（火） までに県教育センターに提出する。

メール送信先等は別紙 1 を参考にする。

イ **経年研修受講調査（中堅研）（様式 1）** の記入については、次の点に留意し、別紙 4 を参考にすること。

- ・別紙 3 の中から、受講を希望する順に第 3 希望まで記入する。
 - ・体育保健課主管の学校体育関係講座及び健康教育関係講座（体保 8、11、12）から選択してもよい。
 - ・次の研修講座は同じ内容であるため、希望する場合はどちらか一方を選択すること。
 - 〔・セ 24 「小・中・特別支援学校 ICT 研修講座①」
 - 〔・セ 86 「小・中・特別支援学校 ICT 研修講座②」
 - 〔・セ 40 「校務 ICT 化のための Excel 基礎研修講座①」
 - 〔・セ 97 「校務 ICT 化のための Excel 基礎研修講座②」
 - ・講座内容の詳細は「令和 2 年度研修講座案内」（県教育センター Web ページ）を参照する。
- ウ 提出された**経年研修受講調査（中堅研）（様式 1）**をもとに、県教育センターが受講講座を調整し、校長に通知する。（講座の適正人数、定員等の都合により、第 1 希望にならない場合がある。）
- ・決定通知に記載している県教育センター主管の講座については、受講申込みを行う必要はない。ただし、体育保健課主管の「体保 8、11、12」の各講座については、改めて体育保健課へ受講申込みをする必要がある。

エ 通知後、やむを得ず変更が生じた場合は、県教育センターに連絡・相談する。変更決定後は、速やかに**受講変更届（様式 6）**を県教育センターにメールにより提出する。その提出をもって、受講講座の決定とする。

オ 選択方法等について不明な点は、県教育センターに問い合わせる。

カ 選択研修の調査票提出から受講までの流れ

調査票	各学校 → 県教育センター	4月7日（火）まで
決定通知	県教育センター → 各学校	4月下旬～5月上旬
受講準備	※県教育センター主管の講座について 県教育センターWebページより実施要項等（実施月の1か月前の月初めにアップ） をダウンロードして指示に従う。 ※体育保健課主管の講座について 体育保健課から各学校へ送付される実施要項の指示に従う。	
受講	指定された各会場にて受講する。	

(4) 異校種体験研修＜2日＞

① 目的

幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校の授業参観や体験を通して、教育全般に対する視野を広げミドルリーダーとして学校経営への参画意識を高めるとともに、地域のセンター的機能に関する理解を深める契機とする。

② 研修期間、日程

2日間の研修を実施する。なお、研修期間や日程については、研修の目的を達成できるよう、受入校等と協議の上、設定する。

③ 研修する学校等

ア 教育機関である幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校とし、原則として、該当者の在勤地内とする。

イ 1日ずつ異なる学校等で実施することもできる。

④ 研修先への依頼

所属校の校長は、研修を希望する学校等に内諾を得た上で、**様式5**により依頼する。

(5) 社会体験研修＜3日＞

「**社会体験研修実施要領**」を参照すること。

(6) 授業研修＜1回＞

① 目的

ア 各学校において、研究授業及び授業研究会を実施し、各教科等に関する専門的な知識を身に付け、実践的指導力の向上を図る。

イ 若手教諭等へ授業を公開することを通して、学校全体の授業力の向上に資する。

② 実施内容

ア 原則として年間1回、研究授業及び授業研究会を実施する。

イ 実施する授業は、学校の課題や個々の課題に応じて設定する。

③ 実施方法

ア 学習指導案の様式や内容の検討、授業参観の方法、授業研究については、学校の実情に応じて工夫を行う。

イ 各学校において、可能な限り若手教諭等が参観できる体制を整える工夫を行うことが望ましい。

(7) メンター研修＜通年＞

「**メンター研修実施要領**」を参照すること。

11 受講変更等

- (1) 受講講座の通知後、やむを得ない理由で研修を受講できず、翌年度以降に延期する場合は、管理職員が県教育センター教科・経営研修課に電話連絡を行い、**令和2年度 長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修（特別支援学校）受講延期届（様式6）**を提出する。
- (2) 受講講座の通知後、やむを得ない理由で講座を変更する場合は、管理職員が直ちに県教育センター教科・経営研修課に電話連絡を行い、**令和2年度 長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修（特別支援学校）受講変更届（様式7）**を提出する。

12 欠席・遅刻

- (1) 欠席・遅刻する場合は、管理職員が県教育センター教科・経営研修課に電話で報告する。
- (2) 県教育センターのWeb ページより、研修講座の関係書類（**欠席届・遅刻届**）をダウンロードして県教育センターに提出する。
- (3) 欠席・遅刻した講座の代替措置等については、欠席・遅刻届の提出後、県教育センターより指示する。

13 その他

この細目に定めるもののほか、必要な事項は別途定める。

別紙1

関係文書提出期限一覧

	関係文書名	使用様式	提出期限	提出方法	備考
1	令和２年度経年研修受講調査（中堅研）	様式１	令和２年４月７日（火）	電子メール	公印不要
2	中堅教諭等資質向上研修（特別支援学校）評価票	様式３	令和３年２月５日（金）	電子メール※	
3	中堅教諭等資質向上研修（特別支援学校）研修実施計画書・報告書 ※報告書のみを提出	様式４	令和３年２月５日（金）	電子メール	
4	社会体験研修終了報告書 ※PDF形式に保存したもの	社会体験研修実施要領 様式３	研修終了後速やかに提出		
5	令和２年度長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修（特別支援学校）受講延期届	様式６	延期の事態が生じた場合に提出		
6	令和２年度長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修「教育センター研修」受講変更届	様式７	変更の事態が生じた場合に提出		
7	欠席・遅刻届	教育センターWebページよりダウンロード	欠席・遅刻せざるを得ない事態が生じた場合に提出		

送 信 先 : center-kouza@pref.nagasaki.lg.jp (「lg」はエルジー)

件 名 : 【特支】中堅研 関係文書名

ファイル名 : 関係文書名 学校名 (又は該当者氏名)

※ 「2 評価票」の提出については、別途パスワード等を電子メールで通知する。

別紙 2

中堅教諭等資質向上研修（特別支援学校）研修実施計画書・報告書【記入例】

※計画書・報告書のところは、不必要な方を削除すること。

所属校名	〇〇特別支援学校
中堅教諭等 職・氏名	教諭 〇〇〇〇

1 センター研修（全体研修）

研修月日	日数	研修場所	研 修 内 容
R2. 4. 24	1	県教育センター	○教職員の服務と心構え ○ミドルリーダー的視点 ○研修の進め方 ○教職員のためのメンタルヘル

2 センター研修（校種別研修）

研修月日	日数	研修場所	研 修 内 容
R2. 11. 12 R2. 11. 13	2	県教育センター	○特別教育における I C T 教育 ○特別支援教育におけるキャリア教育 ○学校組織としての授業力向上を目指したミドルリーダーとしての役割 ○カリキュラム・マネジメントにおけるミドルリーダーの役割 ○教育実践の省察 ○今後の自己の在り方

3 センター研修（選択研修）

研修月日	日数	研修場所	研 修 内 容
R2. 10. 1 R2. 10. 2	2	県教育センター	中学校数学科「新学習指導要領改訂を踏まえた授業づくり」 ○・・・・・・・・・・ ○・・・・・・・・・・

4 異校種体験研修

研修月日	日数	研修場所	研 修 内 容
R2. 7. 2 R2. 7. 3	2	〇〇中学校	○講話「学校経営について」 ○授業参観 ○現場研修

5 社会体験研修

（1）社会体験研修の内容

研修月日	日数	研修場所	研 修 内 容
R2. 8. 3 ～R2. 8. 5	3	〇〇銀行	○講話「企業が求める人材」 ○見学研修○現場研修

6 授業研修

研修月日	日数	研 修 内 容	参加者・指導者
R2. 11. 19	1	○研究授業 「数学科：図形と合同」 ○授業研究	校長、教頭、中学部主事 中学部教諭 10 名

7 メンター研修

（1）メンター研修における取組内容

研修月日	対象とした教員	研 修 内 容
R2. 5. 15	2 年目教員	○個別の指導計画の作成（実態把握、目標設定）
R2. 9. 24	3 年目教員（数学科）	○教科会（数学科）の実施（指導方法等の検討）
R2. 10. 9	2 年目教員	○学習指導案作成の検討

選択研修講座一覧

【県教育センター講座】

講座 番号	研 修 講 座 名	期 日	職 種			
			教			実
			小	中	高	
セ 21	「コミュニケーション能力」を育む小学校外国語教育研修講座	5/28(木) -5/29(金)	○	○		
セ 22	訪問、重度・重複障害教育研修講座	6/1(月) -6/2(火)	○	○	○	
セ 24	小・中・特別支援学校 I C T 活用研修講座①	6/5(金)	○	○	○	○
セ 26	子供とつながる子供がつながる人権教育研修講座	6/8(月) -6/9(火)	○	○	○	○
セ 31	SNS トラブルの予防と対応研修講座	6/24(水)	○	○	○	○
セ 33	思考力・判断力・表現力を育む教科指導研修講座<継続-前期>	6/25(木)			○	
セ 35	小学校プログラミング教育<基礎>研修講座	6/26(金)	○			
セ 36	小学校理科「問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育む授業づくり」研修講座	7/1(水) -7/2(木)	○			
セ 38	実践につなげる不登校の予防と対応研修講座	7/2(木) -7/3(金)	○	○	○	○
セ 39	実践につなげる不登校の予防と対応研修講座 (1日コース)	7/2(木)	○	○	○	○
セ 40	校務 I C T 化のための Excel 基礎研修講座①	7/3(金)	○	○	○	○
セ 49	初心者のための和楽器研修講座	8/4(火)		○	○	
セ 52	学校カウンセリング研修講座	8/5(水)	○	○	○	○
セ 57	今求められる「学級経営」研修講座	9/16(水) -9/17(木)	○	○		
セ 58	小学校プログラミング教育<推進>研修講座	9/17(木)	○			
セ 61	全校種対象「キャリア教育入門」研修講座	9/29(火)	○	○	○	○
セ 62	中学校音楽科・高校芸術科(音楽)授業力アップ研修講座	9/30(水)		○	○	
セ 63	中学校数学科「新学習指導要領を踏まえた授業づくり」研修講座	10/1(木) -10/2(金)		○		
セ 64	中学校理科「科学的に探究するために必要な資質・能力を育む授業づくり」研修講座	10/1(木) -10/2(金)		○		
セ 65	中学校社会科「公民としての資質・能力を育む授業づくり」研修講座	10/1(木) -10/2(金)		○		
セ 66	自立活動の指導研修講座	10/1(木) -10/2(金)	○	○	○	
セ 67	中学校技術・家庭科、高校家庭科教育研修講座	10/2(金)	○	○	○	
セ 68	中学校外国語科「新学習指導要領を踏まえた授業づくり」研修講座	10/5(月) -10/6(火)		○		
セ 69	高校教科指導(英語)研修講座	10/5(月)			○	

講座 番号	研 修 講 座 名	期日	教職			
			教			実
			小	中	高	
セ 75	校務 I C T 化のための Excel 応用研修講座	10/22(木) -10/23(金)	○	○	○	○
セ 76	小学校国語科「学習指導要領を踏まえた授業づくり」研修講座	10/22(木)-10/23(金)	○			
セ 77	子どもが考え、伝え合う道徳科研修講座	10/22(木) -10/23(金)	○	○	○	
セ 78	中学校国語科「新学習指導要領を踏まえた授業づくり」研修講座	10/27(火) -10/28(水)		○		
セ 80	情報モラル教育研修講座	10/30(金)	○	○	○	○
セ 81	中学校美術科・高校芸術科（美術）「新学習指導要領を踏まえた授業づくり」研修講座	11/4(水) -11/5(木)		○	○	
セ 82	小学校図画工作科「学習指導要領を踏まえた授業づくり」研修講座	11/5(木) -11/6(金)	○			
セ 83	小学校算数科「学習指導要領を踏まえた授業づくり」研修講座	11/5(木) -11/6(金)	○			
セ 84	チーム学校としてのいじめの予防と対応研修講座	11/5(木) -11/6(金)	○	○	○	○
セ 85	チーム学校としてのいじめの予防と対応研修講座（1日コース）	11/5(木)	○	○	○	○
セ 86	小・中・特別支援学校 I C T 活用研修講座②	11/6(金)	○	○	○	○
セ 92	読解力伸長の視点から学力向上研修講座	11/24（火）	○	○		
セ 95	小学校音楽科授業力アップ研修講座	11/30(月)	○	○		
セ 96	思考力・判断力・表現力を育む教科指導研修講座＜継続-後期＞	12/1(火)			○	
セ 97	校務 I C T 化のための Excel 基礎研修講座②	12/3(木)	○	○	○	○

※表中の「小」「中」「高」は、受講者が所有する教員免許状。

※セ 24 とセ 86、セ 40 とセ 97 は同じ内容であるため、希望する場合はどちらか一方を選択する。

※セ 33 とセ 96 は、併せて選択する。

別紙 3-2

【体育保健課主管の学校体育関係講座及び健康教育関係講座】

講座番号	研 修 講 座 名	期日	職種		
			教		
			小	中	高
体保 8	学校給食（食に関する指導・衛生管理研修会）	6/11（木）	○	○	○
体保 1 1	体育・保健体育指導力向上セミナーⅡ	10/15（木）	○	○	○
体保 1 2	ダンス指導者養成講習会	12/10（木）		○	○

※表中の「小」「中」「高」は、受講者が所有する教員免許状。

樣式1 令和2年度経年研修費調査(中堅研)

- 12 -

令和2年度長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修 (特別支援学校) 様式集

※ 各様式は県教育センターホームページから、ダウンロードできます。

- 様式1 令和2年度経年研修受講調査(中堅研)
- 様式2 中堅教諭等資質向上研修(特別支援学校)自己評価票
- 様式3 中堅教諭等資質向上研修(特別支援学校)評価票
- 様式4 中堅教諭等資質向上研修(特別支援学校)研修実施計画書・報告書
- 様式5 長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修に伴う異校種体験研修の実施について(依頼)
- 様式6 令和2年度長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修(特別支援学校)受講延期届
- 様式7 令和2年度長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修「教育センター研修」受講変更届

様式 1 令和 2 年度 経年研修受講調査（中堅研）

[illegible]

様式 2

中堅教諭等資質向上研修（特別支援学校）自己評価票

研修者氏名（ ）

	視点	事前評価	事後評価
教職に必要な素養	①法令遵守の精神を踏まえ、自ら範を示すとともに児童生徒に指導することができる		
	②人権尊重に基づいた児童生徒理解をし、指導するとともに、学校の人権教育推進のために行動することができる		
	③学年（学校）で生じている課題を把握し、管理職・同僚に相談しながら解決に向けて行動することができる		
	④教育公務員としての自覚のもと、児童生徒への教育的愛情と学び続ける意欲をもち、組織を牽引する働きができる		
	⑤長崎県の特徴を理解し、そのよさを児童生徒たちに伝えとともに、自分たちが住んでいる地域のよさや課題について取り上げることができる		
学校運営 連携・協働	①学校教育目標を理解するとともに、学級経営、教科経営及び学年経営等の方針を策定し、同僚性や協働性を発揮しながら、積極的に実践することができる		
	②保護者、地域、関係機関等と積極的に関わり、地域とともにある学校の核として、連携・協働した対応をすることができる		
	③危機を予測した未然防止の取組と、危機を察知した際の迅速な連絡ができる		
教育課程 学習指導	①担当する教科等に関する専門的知識を身に付け、指導に生かすことができる		
	②カリキュラム・マネジメントの考え方を生かし、地域の人材等を活用するなどして、学習指導要領及び児童生徒の実態に基づいた指導計画を作成し、深い学びの実現を図る単元や授業の組み立てを工夫することができる		
	③児童生徒の特性を理解し、教科等の見方・考え方を生かすなどして、主体的・対話的で深い学びを実現する授業を展開することができる		
学級経営 児童生徒理解 生徒指導 等	①学年全体の児童生徒の実態を把握し、より望ましい集団づくりを組織的に進めることができる		
	②教育相談や日常の観察を通して、児童生徒の気持ちや行動の背景を理解することができる		
	③個々の児童生徒の状況を理解し、同僚と協力しながら、状況に応じた適切な指導や支援をすることができる		
	④キャリア教育の視点をもって、児童生徒の夢や憧れ、志を育む学習や体験を深化させることができる		
特別支援教育	①様々な障害に対して理解を深め、発達課題に応じた指導計画の立案、改善及び指導や支援を適切に行うことができる		

※評価、総合評価は実施細目に定めた段階で、4、3、2、1のいずれかを記入する

所属校名	
中堅教諭等 職・氏名	

1 各項目に関する事前評価（教諭等としての資質の向上に関する指標「第2ステージ」参照）

視 点	評 価	特 記 事 項
教職に必要な素養		
学校運営 連携・協働		
教育課程 学習指導		
学級経営 児童生徒理解 生徒指導 等		
特別支援教育		

2 各項目に関する事後評価（教諭等としての資質の向上に関する指標「第2ステージ」参照）

視 点	評 価	特 記 事 項
教職に必要な素養		
学校運営 連携・協働		
教育課程 学習指導		
学級経営 児童生徒理解 生徒指導 等		
特別支援教育		

3 メンターとしての資質に関する評価

--

4 今後の資質向上に関する意見

--

令和 年 月 日
 県立 学校
 (公印省略)
 校長 (氏名)

学校番号	
------	--

様式 4

中堅教諭等資質向上研修（特別支援学校）研修実施計画書・報告書

所属校名	
中堅教諭等 職・氏名	

1 センター研修（全体研修）

研修月日	日数	研修場所	研 修 内 容

2 センター研修（校種別研修）

研修月日	日数	研修場所	研 修 内 容

3 センター研修（選択研修）

研修月日	日数	研修場所	研 修 内 容

4 異校種体験研修

研修月日	日数	研修場所	研 修 内 容

5 社会体験研修

（１）社会体験研修の内容

研修月日	日数	研修場所	研 修 内 容

(2) 社会体験研修の成果と課題

--

6 授業研修

研修月日	日数	研 修 内 容	参加者・指導者

7 メンター研修

(1) メンター研修における取組内容

研修月日	対象とした教員	研 修 内 容

※枠の数は自由に変更して記入すること

(2) メンター研修の成果と課題

--

令和 年 月 日

県立

学校

(公印省略)

校長 (氏名)

学校番号

様式 5

令和 年 月 日

_____学校（園）長 様

県立_____学校長

長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修に伴う
異校種体験研修の実施について（依頼）

このことについて、貴校（園）において研修を実施したいので、下記のとおり受け入れていただくようお願いいたします。

記

1 日 時：令和 年 月 日

（ 時 分～ 時 分）

2 研修者：（職）_____（氏名）_____

（職）_____（氏名）_____

（職）_____（氏名）_____

3 希望研修内容：

様式 6

文 書 番 号
令和 年 月 日

教育センター所長 様

学校名
校長名
(公印省略)

令和 2 年度長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修（特別支援学校）受講延期届

下記のとおり受講を延期することを報告します。

記

- 1 職 名 ・ 氏 名
- 2 職 員 番 号
- 3 受講該当年度
- 4 受講予定年度
- 5 延 期 の 理 由

様式 7

令和 年 月 日

教育センター所長 様

学校名
校長名

(公印省略)

令和 2 年度長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修「教育センター研修」受講変更届

以下のとおり、受講講座の変更を報告します。

1 受講者の職名・氏名・職員番号

職 名	氏 名	職 員 番 号

2 受講変更の内容

[変更前]

講座番号	
期 日	
講 座 名	



[変更後]

講座番号	
期 日	
講 座 名	

3 変更の理由

--